



2019-2020
No.1604
2020.2.6

会長：赤井幸夫 幹事：石坂一男
会員数：45 会場出席：26 欠席：19
出席率：57.78% 前々回出席率：77.78%
点鐘：赤井幸夫会長 司会：小澤博之 副S A A
国歌斉唱
ロータリーソング：四つのテスト（タクト：高橋昭紀）
例会場：ホテルベラヴィータ 3F 12:30～



お客様



工舎 澄み処(すみか) 山口長士郎様

会長の時間

赤井幸夫 会長



本日は、『禅・曹洞宗澤龍山少林寺公式サイト』より、住職の話を紹介しします。

和敬清寂（お互いを認め合う）

「和敬清寂」の和敬とは、和らいだ心で接しお互いに敬うことです。静寂とは、落ち着いた心です。

人間、全く同じ人はいません。だから一人一人の存在が尊いのです。仲が悪いとケンカになり、周りの人へも悪影響を与えます。悪化すると殺し合いになります。そして、戦争になります。この状態は、心が乱れ相手を敬っていませんね。

仲良しがいいですよ（=和合）。仲よしというのは、ただ相手に合わせるということではなく、自分の個性をそのまま、相手の個性もそのまま認めて、一緒に過ごすことです。勿論、個性をそのままといても、わがままな自分であることとは違います。わがままな自分は捨てないといけません。

平和という字は平らに和やかと書きます。どちらかに合わせるのではなくお互いの居心地の良い中心に歩みよるのです。穏やかにおさまることが大切です。それには、慌てず腹を立てず落ち着いて、自分を見つめ相手のことを考えてみることです。

相手を敬うこと、人として忘れてはいけませんよね。

幹事報告

石坂一男 幹事



- ①2020-2021年度PETS-SETS(会長エレクト・幹事エレクト研修セミナー)が、3月14・15日に渋川伊香保温泉『福一』で行われます。
- ②本日は、みなかみ町で工房を構え自然を生かした伝統的な木組みの家造りを行っている『工舎 澄み処』の山口長士郎さんに卓話をお願いしました。宜しくお願いします。
- ③2月10日に沼田中央RC育英奨学金寄付が引落しになりますので、ご確認をお願いします。

タクト

出席報告



高橋昭紀 会員



澤野るみ子 会員





赤井 幸夫

工舎 澄み処(すみか) 山口長士郎様、ようこそいらっしゃいました。卓話、楽しみにしています。

國府田 坦

横浜に停泊中のクルーズ船の乗客ら3700人のうち10人の新型ウィルス感染者が見つかり、うち3人が日本人という。日本国内での感染者は計34人、うち日本国籍は13人となった。

今朝の上毛新聞によれば、桐生第一高校2年生の修学旅行(2/10~14)台湾・シンガポールは延期になったという。

小林 照夫

沼田市奈良地区7世紀の奈良古墳群について、『群馬県文化財保護審議会』が13基の円墳を県指定史跡にと県教育委員会に申請した。

これでやっと奈良古墳群が世に知れる事になればと願ってのBox inです。

林 秀彦

早退します。

金井 康二

明後日の旅行はキャンセルしました。その代わりに、お伊勢参りに行きます！

津久井君、うど、ありがとう！



工舎 澄み処(すみか) 山口長士郎様

子どもの頃は、山奥でテレビも水道もない生活。風呂は14歳から。沼田高校を卒業後、筑波大学で政治学を専攻。バックパッカーで各地を巡る。大手自動車部品メーカーに三年間勤めた後、2015年に実家に戻り現在に至る。

『工舎 澄み処』では、日本の伝統技術である木組みや土壁などを生かした、住む人が長く愛せる家造りに取り組んでいる。また、古民家の梁や建具などの古材を再利用した新築やリフォームも数多く手掛けている。

最近、大工職人の手仕事を詰め込んだおもちゃのカメラやカンナくずを染めた花のようなリースを作るワークショップなども開催して、森を身近に感じられる様々な活動にも取り組んでいる。



1.古民家を解体する 2.出てきた材を磨く 3.もう一度、命を吹き込む

過去を継ぐという選択

沼田の現場、完成見学会&設計士によるミニ講演会



心と工法を。工舎 すみか

